

6666 かわら版

発行 郷土史研究会
 吉前町郷土資料館
 平成25年6月

郷土史研究会

「さくら」歴史研鑽と地域に協力
 アイヌの子で総会開催
 郷土史研究会の総会が6月6日午後4時30分から、古代の里のアイヌの子で開催され、この予算や事業計画などが審議された。



また昨年実施した吉前町の十二面調査確認のため、小樽市の金室寺を訪ね、二応の調査をしたが、さらに再確認と他の資料を精査し、十二面調査像に関する資料を整え、再度金室寺におもむくことなど話し合われた。

役員改選は全員再任された。あなたも郷土史研究会に入会してみませんか。お待ちしております。入会申し込みは吉前町公民館まで。

郷土資料館

吉前町ゆかりのある作家 故三浦綾子さんの特別展が、7月29日から8月25日まで郷土資料館で開催されます。展示する本や資料などに吉前町の様子などが記されています。



特別展 三浦綾子少女時代 (仮)

7月29日～8月25日

地元町民の皆さん、お盆に帰省する親戚の人、友人知人など多数ご来館され、三浦綾子文学に耽れてみてはいかがでしょうか。お待ちしております。

吉前小学校開校30周年

母校の思い出語る

郷土史研・野澤会長
 吉前小学校が5月15日、開校30周年を迎え、前日の14日開校記念集会が体育館で開催された。同校の元卒業生である郷土史研究会の野澤会長が在校していた当時の思い出を語った。



全校児童の大人や教職員も参加した。最初の校舎は通称「砂飛び山」(現在のスポーツ広場)あたりであり、木造平屋の校舎で現在の校舎は移転3回目、校名も4回変化した。当時は戦争中であり物の無い時代、校舎内は寒く、食べ物も着る物も不足し辛抱と我慢で耐えた。いつも腹をすかして勉強どころではなかった。皆さんは今でも幸せな時代、一生懸命、勉強に運動に励んでください。物を大切にすること、吉前小学校を誇りに思い、目標を持ってしっかり生きてください」と呼びかけた。

いん街道の標柱建つ

吉前町では、当初の国道200号線沿いの前海水浴場の米沢(入口)に、高さ約2.8メートル、直径約40センチの「いん街道」の丸木標柱を設置した。約2世紀以上にわたって「いん街道」が行われてきた各地を「いん街道」として、道としたものである。



これがこの道を暑くなる季節をむかえます。日射病などはくれぐれも気をつけてください。